

追 加 関 連 論 文 (その 2)

(イソアミルアルコール)

- Yoshida A, Huang I-Y, Ikawa M. Molecular abnormality of an inactive aldehyde dehydrogenase variant commonly found in Orientals. *Proc. Natl. Acad. Sci. U. S. A.* (1984) 81: 258-261.

ヒトの肝臓には、2つのアルデヒド脱水素酵素イソ酵素 (ALDH₁ 及び ALDH₂) があるが、そのうちの ALDH₂ のアミノ酸配列が正常のヒトと異なる変異 ALDH₂ を持つヒトが東洋人に多く、このようなヒトでは ALDH₂ が不活性となっている。しかし、変異 ALDH₂ を持つヒトでも、アルコール摂取時に顔が紅潮し、急性的症状を示す以外には内科学的には何ら異常はみられず、変異 ALDH₂ を持つヒトは、通常の ALDH₁ が活性で ALDH₂ の働きを補完する。